

第4回委員会における各委員からのご意見と対応状況について

No.	議 題	委 員	意見要旨（実際の発言内容を整理して記述）	対応状況
1	第3回委員会後の取組状況	笹原委員	・斜面掘削後の法面保護工、法面の処理というのはどのような形でやるのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.3))
	環境影響評価について	石川委員	・ヒナノキンチャクは、改変区域外で千個体以上の群落を確認できたので、現地の個体群は保全されると考えられる。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.5、6))
2	施設の基本的な構造等の見直し状況 について（中間覆土について）	笹原委員	・中間覆土の材料は、建設予定地の石灰岩を使用し、透水係数及び最大粒径で使用可否を判断することだが、現場で石灰岩の粒径の選別等を行う際のコストはどれほどか。また、掘削した石灰岩の移動と仮置きは元々、想定されていたわけだから、その想定されていたコストの中で、多少コストが上がる程度であるという理解でよいか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.9、10))
3		永野委員	・搬入される鉱さいを中間覆土材として、利用することはよい案である。その場合、鉱さいの粒径がばらばらであるが、大きさ別にまとめて場内に仮置きしていくということになるのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.10))
4		島岡委員	・セル埋立の斜面の部分は転圧、締固めしないのか。	現在、維持管理運営マニュアル策定を進めており、 次回の委員会において、ご説明いたします。
5		島岡委員	・廃棄物の搬入がない時間帯で、覆土作業をするということだが、搬入のない時間帯というのは今の時点で予測できるのか。	現在、維持管理運営マニュアル策定を進めており、 次回の委員会において、ご説明いたします。
6		永野委員	・底面部の地下水集排水管は勾配をとっているか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.13))
7	施設の基本的な構造等の見直し状況 について（地下水集排水施設の能力について）	永野委員	・地下水集水ピットからの排水はどのような方法で排水するのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.13))
8		笹原委員	・100年確率降雨の規模で想定しているが、100年確率降雨を対象にした根拠は何か。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.14))
9		花嶋委員	・P8の集排水管の排水能力に記載のあるA1-1、A1-2、A2-1は何を指しているのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 (第4回委員会議事録のとおり(P.14))

第4回委員会における各委員からのご意見と対応状況について

No.	議 題	委 員	意見要旨（実際の発言内容を整理して記述）	対応状況
10	施設の基本的な構造等の見直し状況について（法面部の雨水排水について）	笹原委員	・法面部の雨水排水について、小段排水溝及び縦排水溝から雨水が溢れても、施設外周の側溝で対応できるように設計計算しているか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.15、16)）
11	施設の基本的な構造等の見直し状況について（保護マットの目付量の見直しについて）	島岡委員	・短繊維の不織布はクッション性はあるが、貫通抵抗性も問題ないことを確認しているか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.17、18)）
12	施設の基本的な構造等の見直し状況について（漏水検知システム（水質調査法）の建設、維持管理コスト及び運用方法について）	島岡委員	・漏水検知した際に水質を測定し、漏水であることが判明した場合、破損箇所をどのように特定して補修するのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.20)）
13		永野委員	・二重の遮水シートに加えて、ベントナイト碎石による遮水工を設けており、遮水性がかなり高い構造であるが、漏水検知システムは必要であるのか。漏水検知システム導入にも費用がかかる。なるべく安価な方法を検討してほしい。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.21)）
14		笹原委員	・遮水シートが破損して、漏水が起きた事例は他の処分場であるのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.21、22)）
15		島岡委員	・1枚目の遮水シートが破損した場合は、漏水検知システムの4つのブロック区分で漏水箇所の一定の特定はできるが、2枚目の遮水シートが破損した場合、漏水箇所の特定はできるのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.22、23)）
16		笹原委員	・地下水集水ピットの水も定期的にチェックするのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.23)）
17		藤原委員長	・漏水検知システムから排水が確認された場合、pH、EC、塩化物イオン濃度等を測定することになると思うが、pH、ECはセンサーによる日常点検で対応できるが、塩化物イオン濃度はどのような方法で測定する予定か。また、pH、ECについては外部検査費用等の追加の費用は発生しないことと資料を訂正すること。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.23)）
18	施設の基本的な構造等の見直し状況について（地下水モニタリングの箇所について）	笹原委員	・モニタリング箇所について、上流と下流でそれぞれ2本ずつ井戸を掘ることになっているが、上流側のNo.1の井戸をこの位置にした理由は何があるのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.25)）
19		永野委員	・P16に「進入道路工事の地質調査で得られた地下水位」とあるが、地下水位の標高ということか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。（第4回委員会議事録のとおり(P.26)）

第4回委員会における各委員からのご意見と対応状況について

No.	議題	委員	意見要旨（実際の発言内容を整理して記述）	対応状況
20	施設の基本的な構造等の見直し状況について（浸出水処理施設（処理能力の設定）について、廃止時の浸出水目標水質について、浸出水処理施設（浸出水処理方法）について）	藤原委員長	・ P19において、液固比を3.0よりも小さくした場合に、「一部の水質項目において廃棄物の安定化の目安となる廃止基準値や目標水質に到達しないことが、懸念された。」と実験の結果が記載されているが、その根拠となる実験結果のデータを示してほしい。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P. 30、31、32)）
21	施設の基本的な構造等の見直し状況について（浸出水処理施設（処理能力の設定）について、廃止時の浸出水目標水質について、浸出水処理施設（浸出水処理方法）について）	藤原委員長	・ カラム試験のpHの結果について、現行施設の浸出水の水質を踏まえて、空気を入れた条件下での試験方法を検討する等、検討を継続していくこと。	本委員会 資料P4～6で説明。
22		島岡委員	・ P24の脱塩処理した後の乾燥塩について、処分先は自らの処分場を考えているのか。また、その際にフレコンバックに入れるとか、何か再溶解を止めるための工夫をされるのか。もしくは、別の処分先を考えているのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P. 33)）
23		島岡委員 花嶋委員	・ P24の脱塩処理した後の乾燥塩について、再利用先の検討はしているか。	本委員会 資料P7～9で説明。
24		藤原委員長	・ P24の脱塩処理した後の乾燥塩について、処分する場合、処分先の当てはあるのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P. 46)）
25		笹原委員	・ コスト面を含めて詳細に検討いただき、しっかりした検討結果となっているため、納得できる。	
26	施設の基本的な構造等の見直し状況について（被覆施設の構造形式について）	島岡委員	・ 埋立地を廃止した後の被覆施設、屋根の撤去は決まっているのか。それを含めて構造形式を決めていければよい。もし、恒久施設であるならば、今の時点で耐久性とかも考えておく必要がある。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P. 37、38)）
27		島岡委員	・ 総工事費の何割くらいが被覆施設の費用となるか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P. 38)）
28	施設の基本的な構造等の見直し状況について（遮水工の構造について）	永野委員	・ 地下水位が高いこと、底面部のコンクリートは必要なことは理解できた。	
29		島岡委員	・ 施工速度を比較すると、ベントナイト混合土は、透水性試験などで施工の妥当性を確認しながら施工することになるので、ベントナイト碎石のほうがより施工速度は速く、有利である。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P. 40)）

第4回委員会における各委員からのご意見と対応状況について

No.	議 題	委 員	意見要旨（実際の発言内容を整理して記述）	対応状況
30	施設の基本的な構造等の見直し状況について（施設の耐震性能について）	藤原委員長	・被覆施設は建築基準法に基づく建築物になるか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P.41)）
31	施設の基本的な構造等の見直し状況について（施設の耐震性能について）	笹原委員	・今回の施設において、土木構造物はどれになるか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P.41)）
32		笹原委員	・土木構造物に関する適用指針として、道路土工擁壁工指針に準拠することは構わないが、道路の土木構造物と処分場の土木構造物とでは求められる機能回復が異なるので、もう少し明確に説明をしてほしい。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P.42)）
33	概算事業費及び事業スケジュールについて	笹原委員	・P2の用地補償費1.6億円程度の中に、西側の採石場跡の借地料等も含まれているのか。もしくは、無償なのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P.44)）
34		笹原委員	・P4の発注方式において、JVのその他構成員は県内の企業と記載があるが、この縛りは高知県のルールなのか。	委員会当日にご説明し、ご了解をいただきました。 （第4回委員会議事録のとおり(P.45)）